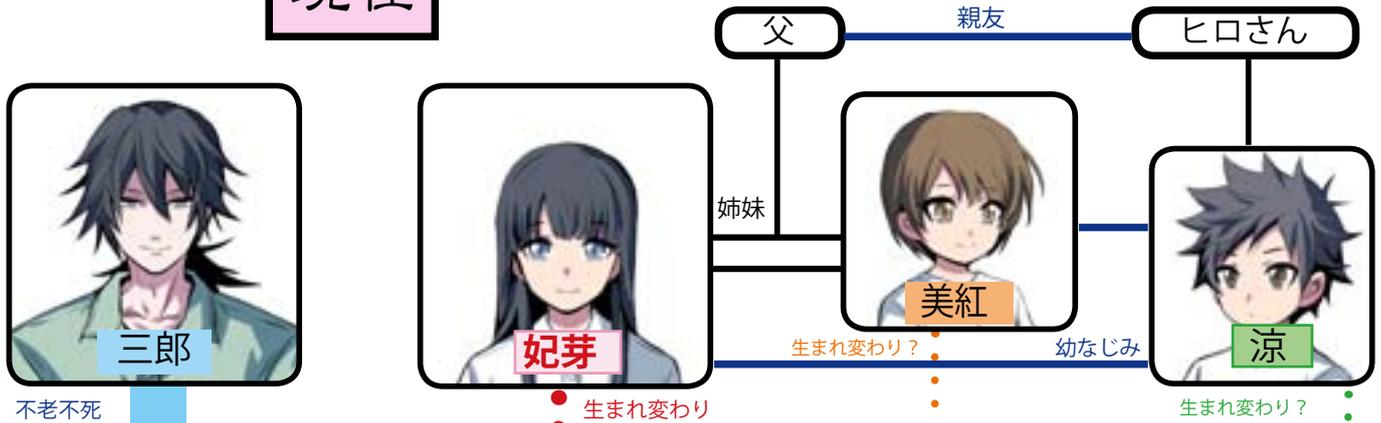


マイロックタウン

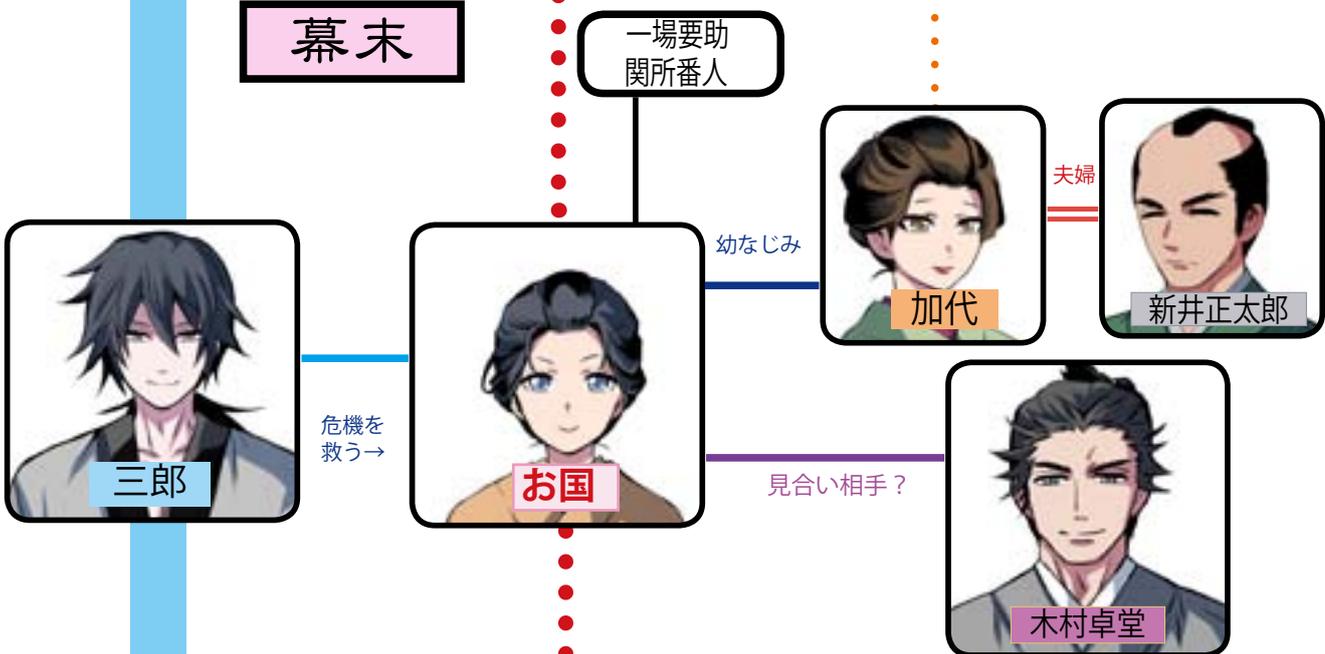
～天狗と私の千年の恋

登場人物関係図【その五】

現在



幕末



江戸中期



江戸初期



三郎

用心棒兼
指南役→



咲

見合い相手？

伊能重三郎
岩井村代官

主従関係

茂木偉一郎
重三郎の家臣

幼なじみ



亮太郎

岡登景能
岡崎の名代官



三四郎

戦国時代

斎藤氏に仕える→

岩櫃城主齋藤氏の姫。岩櫃城落城の際に、家臣の手にかかり幼くして命を落とす。



大場三郎

悪霊を退治するも、愛姫を助けることが出来ず失意にくれる。大天狗の誘いで天狗道を極め、不老不死となり、愛姫が生まれ変わるのを待っている。

愛姫

大柏木の豪族藤武氏の姫。悪霊に殺され、三郎の目の前で命を落とす。

大場の七不思議

東吾妻町大柏木地区に伝わる大場の七不思議伝説とは……？

昔、京で評判のやんごとなき姫君が道ならぬ恋に落ち、身籠った子を守るために、乳母とともに東国へ下る。大柏木の大場に住み、やがて若君を産んだ。この母子縁の七つの場所にまつわる不思議な言い伝えを、大場の七不思議という。かじかが京（かじかがきょう）蒔田の松（まくたのみつ）上臈が平（じょうろうがだいら）乳母が窪（うばがくぼ）乙鳥岩（つばめいわ）独呑の井（ひとりのみい）めくら神（めくらがみ）の七つの実在する場所のことをいうが、その一部はハッ場ダム関連の工事で埋まっている。

若君の大場三郎は天狗道を極め、不老不死の身体を得て町を守っていると伝わる。